

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議は年6回開催している。運営内容についても、多方面から行っている。新たに身体拘束委員会の設置ならびに運営推進会議で報告も行う必要がある。	身体拘束ゼロに向け職員一丸となり実施していきたい。	運営推進会議の場で身体拘束に向けた取り組みを公表し中立的な立場で運営に関する意見をもらい、困り込みの防止に運営推進会議を活用したい。	6ヶ月
2	15	現在提供している食事は、事業所で調理している食事ではなく、委託業者へ依頼している食事である。個々の食事形態により、委託をする事とした為、自分達で調理する機会が少なくなっている。	季節感を感じながら、畑で栽培している野菜を用い、食を楽しむ場を設ける。	季節や個々の希望に合わせた食事の提供を促進する観点から、入居者も調理する機会を設け、自己実現の一つに食の充実を加えたい。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。